

花と緑の小須戸町  
**植木盆栽まつり**

4月27日(土)～5月12日(日)午前9時～午後5時  
会場：花とみどりのシンボルゾーン

町の特産である花き・花木を約3万鉢を揃えた春本番を告げる一大イベントです。



**同時開催**  
\*山野草展 5月3日～6日  
\*押し花教室 5月3日  
\*母の日カーネーション 5月11日、12日 各先着100名プレゼント ※お買い上げの方のみ

**2002年FIFAワールドカップ新潟開催に伴う交通アクセスについて**

試合開催日は安全で円滑な輸送交通のため、新潟駅周辺や新潟スタジアム周辺の輸送交通については次のとおりとなっています。

試合開催日	6月1日(土) 15:30 キックオフ
(会場：新潟スタジアム)	6月3日(月) 15:30 キックオフ
	6月15日(土) 20:30 キックオフ

- 観客者の皆様へ
- ・新潟スタジアム周辺にマイカーの駐車場はございません。
  - ・当日は新潟スタジアムの入場に際して時間がかかる場合がございますので、お早めにご来場ください。
  - ・新潟スタジアムへのアクセス案内・問い合わせ等は、新潟輸送案内センターで行っておりますのでご利用ください。

- 県民の皆様へ
- ・開催当日は新潟駅南口周辺や新潟スタジアム周辺等で交通規制が行われます。
  - ・交通混雑緩和のため、マイカー等は利用せず、公共交通機関をご利用ください。
  - ・開催当日は新潟スタジアムのある、県立スポーツ公園の利用はできません。

**歳時記**

— 母子草 —

も見る事ができましたが、近ごろではめったに見かけなくなりまして。

母子草の名は、中国産のヨモギの仲間の名をハンハコウと呼んでいるうちに、いつのまにか類似の草がハハコグサになったという説、先に出た芽に新芽が寄り添うように伸びる姿が、子が母に慕い寄る様子を感じ起させるからとする説などがあります。

いくつもの名前と顔をもつ草花ですが、「母子草」という名が一番よく知られているのは、それが日本人の心情にぴったりと合うからかもしれませぬ。

老いて尚なつかしき名  
名の母子草 高濱虚子

「中国雲南省・新潟の植物交流シンポジウム」

～世界の花園「雲南」と花卉王国「新潟」との交流～  
※参加費無料 定員100名 事前申込みが必要です

1.日時 平成14年4月8日(月) 13:30～16:30  
2.会場 新潟県立植物園「花と緑の情報センター」  
3.日程 13:30 開会 16:30 閉会

13:40～15:00  
基調講演「雲南の植物と最新の園芸事情」  
中国科学院昆明植物研究所教授 孫 漢董

15:10～16:30  
パネルディスカッション「雲南・新潟の植物交流について」  
○コーディネーター 新潟薬科大学教授 平岡 昇  
○パネラー 新潟県立植物園 植物課長 倉重 祐二  
榊日園 代表取締役社長 片岡 道夫  
仙寿園 代表 木ロー二三  
中国科学院昆明植物研究所教授 孫 漢董

4.主催 財団法人新潟県都市緑化センター・新潟県立植物園  
5.後援 新潟市・新潟県  
6.問い合わせ先及び申し込み先等  
新潟県立植物園 TEL 0250-24-6465

**新潟県警察**

Niigata Prefectural Police

採用試験案内

警察官A(大学卒業者)  
警察官B(大学卒業者以外)

新潟県警察では、採用人数の緊急増員に伴い、平成14年10月採用予定で、若さとやる気にあふれる警察官を募集します。

1. 受付期間 平成14年3月26日(火)から4月19日(金)まで
2. 試験日及び場所 平成14年5月19日(日) 新潟市
3. 採用試験の種類
  - (1) 警察官A(大学卒業者)  
昭和47年4月2日以降生まれた者で、次のいずれかに該当し、平成14年10月1日から勤務可能な者。  
ア. 4年制大学を卒業した者又は平成14年9月30日までに卒業見込みの者  
イ. 新潟県人事委員会がアと同等と認める者
  - (2) 警察官B(大学卒業者以外)  
昭和49年4月2日から昭和59年4月1日までに生まれた者で、平成14年10月1日から勤務可能な者。  
ただし、次のいずれかに該当する者を除く。  
ア. 申込時、高等学校に在学中の者  
イ. 4年制大学を卒業した者又は平成14年9月30日までに卒業見込みの者  
ウ. 新潟県人事委員会がイと同等と認める者

4. 採用予定人員 100人程度(警察官A、B)
  5. 採用予定日 平成14年10月1日(予定)
- ◎ 詳しくは、新津警察署又は、最寄の交番、駐在所までお問い合わせください。

**住民基本台帳ネットワークシステムでひらくIT社会**

全国の市区町村の住民基本台帳と都道府県・指定情報処理機関をネットワークで結び、電子政府・電子自治体の基盤をつくります。

●平成14年8月以降順次実施●

各種行政手続の住民票の写しの添付が不要となります。

インターネット申請に際し住民票の写しの添付に代わる役割を果たします。

●平成15年8月実施予定●

全国どこの市区町村でも住民票の写しの交付が受けられます。

住民基本台帳カードでいろいろなサービスが受けられます。

住民基本台帳カードを持っている方は、転入転出時に窓口に行くのが一回ですみます。

住基ネットを運営するため、平成14年8月、住民票コードを住民の皆様にご通知します。個人情報保護に万全を期しつつ、IT社会に対応するため住基ネットを構築していきます。